



早川 貴光 議員

質問方式
一問一答
市民病院の
一時休棟について

Q どのようなことが原因で看護師が不足するような状況になったのか。先日、栃木県の労働委員会へ市民病院の職員労働組合が不当労働行為の救済申し立てを行い、各マスコミからも報道がされた。この件も原因の一つになっていると考えるが、市の見解は。

A 健康医療部長

平成29年12月以降、退職する看護師等が増えたことについて、正看護師の資格を取得するために高等看護学校への進学を希望する准看護師や他の医療機関や介護施設に転職を希望する看護師等が出たことによるものと報告を受けています。

市は市民病院の職員と直接の労使関係の立場にありませんが、良好な労使環境を築いていただきながら、今後の病院運営を担っていただきたと考えています。

その他の質問

☆スポーツツーリズムの推進について
☆公共施設案内予約システムについて



田所 良夫 議員(新風)

質問方式
一問一答
観光立市、
産業・文化立市について

Q 次なる飛躍を目指す一つの方法として、全国山城サミット大会のレガシー(遺産)の活用、また、全国への観光資源発信として天徳寺宝衍(佐野房綱)を主役とした戦国唐沢山城をNHK大河ドラマ放映への働きかけをしてはどうか。市の見解を伺いたい。

A 観光スポーツ部長

唐沢山城主天徳寺宝衍の史実や人生そのものは、大変興味深くドラマに満ちたものであることから、世間にもっと知られるべきものとは考えています。観光素材の磨き上げといった観点から、今後は天徳寺宝衍の認知度を高めるのと同時に、大河ドラマ等の誘致も含め周知活動を検討していきたいと考えています。



▲ 国指定遺跡唐沢山城の石垣



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式
一問一答
デマンド交通の
導入について

Q 市内全域にわたり「ドア・ツー・ドア」のデマンド交通による公共交通空白地域の解消を目指し、本市の地理的条件のもとで利用者が満足できる定時性と事業に継続性を持たせられる採算性を確保させるためには、市内全域をエリアに分け、エリアごとの移動需要を定量的に把握したうえで、既存の路線バスの活用や廃止も含めてエリア間の連結の仕方や必要な車両台数や適正な運賃設定など、基本的かつ詳細な制度設計を行う必要があり、早急に実施すべきであると考えているが、いかがか。

A 市民生活部長

市内全域を対象としたデマンド交通は、公共交通空白地域の解消や高齢者等の移動手段の確保の観点から、効果的であると考えています。平成30年度に予定している地域公共交通再編実施計画の中で、現在の路線や運行形態の抜本的な見直しによる公共交通ネットワークの再構築について、デマンド交通の制度設計も含めて検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆歯科検診の充実について

※ドア・ツー・ドアのデマンド交通・・・運行ルートやバス停を設けず、自宅(玄関口)や特定の施設から目的施設(玄関口)まで移動する運行方式。